

令和3年阿南市議会 12月定例会

12月16日わたなべ友子の一般質問・答弁（抜粋）



阿南市議会ホームページ会議録

検索より、全文が閲覧できます。



～新しい図書館について～

Q1. 市長の政治姿勢として図書館に関する考えをお聞かせ下さい。

A1. JR 阿南駅周辺の公共空間を活用した賑わいづくりに向けて、図書館機能を盛り込むことを選択肢に入れ検討を行う。持続可能なまちづくりにおけるモデルケースの実現につなげる。

Q2.阿南市立図書館協議会では図書館カウンター設置後のサービスの現状と、市民の要望、阿南駅周辺まちづくりビジョン検討会議内での意見などについて情報共有やそれについての協議は怎么样了か。

A2. 市民のパブリックコメントに寄せられたご意見要望の情報共有をした。次回の協議会では阿南図書館の休止後の状況やまちづくりビジョン検討会議での図書館に関する意見などを報告するとともに、委員の方からもご意見をいただく予定である。

Q3. 阿南市に中央館、もしくは中央館機能を有する施設の検討を今から始めてはどうか？

A3.現在はその賀川図書館に中央館的機能を置いている。阿南駅周辺の活性化賑わいの創出を目指す機能として図書館を位置付けた場合、ここには阿南市全体の図書館サービスのトータルコーディネートを行う部分が必要と考えます。中央館機能を含め、図書館サービスをどのように配置するか市民の意見をまちづくりや図書館整備の検討を進める中で協議する。

図書館を待ち望んでいる市民の方は大勢いる。

その方たちに今の現状や計画の方向性を周知していくことが必要である。また、官民連携に任せるだけでなく自治体は関係者としての覚悟を持って事業にあたるべきである。